

# Starting Point ★

「通じやすい」英語の習得を目指して、発音の基本を効率的に学習しましょう。  
紹介する発音ルールは、120人のベテラン英会話講師の意見から作成した  
「日本語話者にとって難しい」音や要素のランキングのデータに基づいています。

今月の題目

## イントネーション

※主に北米の発音を扱います

このコーナーのお役立ちポイント

◎正しい発音の仕組み ◎口を動かす練習 ◎発音ルールを盛り込んだスキット

▶日本の学習者が特に苦手な音の発音法と聞き取りのポイントを学ぶ

▶自分で声に出すことで、聞き取りの精度を高め、オーラルコミュニケーション力を向上させる

学習日

	日付		
基本をチェック!	/	/	/
耳と口で確認!	/	/	/
スキットで練習!	/	/	/

## Starting Point



## HM Narration

Get ready for some ups and downs this month in Starting Point, as we take a look at intonation, and some of the ways it can affect the meaning of a sentence. Consider it a roller-coaster way to start your studies for the day.

今月は、「聞き取るための発音入門」で上がったたり下がったりの準備をしてください。というのも、イントネーションと、それが文意に影響を及ぼし得るパターンの幾つかに目を向けるからです。今日の学習を始めるための、ジェットコースター的なやり方としてみてください。

## 基本をチェック！

まずは、今月理解すべきポイントを押さえましょう。

## イントネーションとは

今月は、英語の文章の意味を伝える上で大切な役割を果たす「イントネーション（音の高低）」を学習します。英語のイントネーションには「下降」や「上昇」といったメロディーラインがあり、これによって、以下の2つの情報を話者に伝えることができます。

1. 文法的情報……「陳述文か疑問文か」など
2. 意味的情報……「文章の中で特に何を伝えたいか」など

英語を、単なる単語の羅列でなく「文章レベル」で理解するために、また自分の意図を分かりやすく英語で伝えるために、イントネーションのルールを正しく認識することが大切です。

## イントネーションの必須ルール

英語のイントネーションには、①下降、②上昇、③下降上昇の3パターンがあります。イントネーションは通常、文や節などの固まりの最後の部分に現れますが、それ以外の箇所にもイントネーションが付くことがあります。通常は下降や上昇をせずに言われる箇所にイントネーションを付けると、文中で特に伝えたいことを明確にしたり、文に特殊な意味を持たせたりすることができます。

## ①イントネーションが下降する場合

## ▶ 陳述文

1. She can speak Spanish. (彼女はスペイン語を話せる)

## ▶ Wh-疑問文

2. What is your name? (あなたのお名前は?)

## ▶ 命令文

3. Don't buy the textbook. (その教科書は買わないで)

## ▶ 感嘆文

4. What a beautiful girl! (なんて美しい少女だろう!)

## ▶ 文がまだ途中であることを示唆する場合

5. When I was in New York, I ate pizza almost every day.

(私はニューヨークにいたころ、ほとんど毎日ピザを食べていた)

## ②イントネーションが上昇する場合

## ▶ Yes/No疑問文

6. Are you Japanese? (あなたは日本人ですか?)

## ▶ 平叙文の形をした疑問文

7. This is your house? (ここが君の家なの?)

## ▶ 付加疑問文

8. He usually arrives around noon, doesn't he? (彼はいつも正午ごろには着きますよね?)

①相手に答えを「確かめる」場合。答えが明確であり、単に相手に「同意を求める」場合はイントネーションが下降する。

▶ 依頼、勧誘、許可を求める表現

9. May I ask you a question?  
(質問してもよろしいでしょうか?)

10. Excuse me?  
(えっ? / もう一度言っていただけますか?)

❶ 下降調で言うと「すみません」や「失礼します」という意味になる。

▶ 状況・物・項目を列挙し、まだ後に続く場合

11. I went shopping, stopped by a bank, and  
then went back home.  
(私は買い物に行き、銀行に寄って、それから家に帰った)

③イントネーションが下降上昇する場合

▶ 言外の意味を伝える

12. She can speak Spanish.  
(彼女はスペイン語は話せる [が、それ以外の言語は話せない])

13. She can speak Spanish.  
(彼女はスペイン語を話すことはできる [が、書いたりはできない])

❶ 12、13の文は、特別なニュアンスがない場合は左ページの1のように文の最後で下降する。

## 耳と口で確認!

実際に音を聞き、声に出して、今月のポイントを確認しましょう。

M  
3

課題 1

Track 3には、「基本をチェック!」の英文が1回ずつ収録されています。  
1文が読まれるごとにあるポーズ(間)で、イントネーションに注意しながら、  
まねて言って(リピーティング\*)みましょう。

\*リピーティングのやり方についての詳細は、『コースガイド』の15ページを参照してください

M  
4

課題 2

Track 4で以下の1~4の英文を聞き、色文字で示された部分について、イントネーションが  
①下降、②上昇、③下降上昇のどれに当てはまるかを答えましょう。

\*解答はこのページの下にあります

- |        |                                     |
|--------|-------------------------------------|
| 1. Yes | 3. School can be <b>frustrating</b> |
| 2. Yes | 4. She <b>is a hard</b> worker      |

課題 2 の解答 ※ ( ) 内は文意の例

- ①下降 (「はい、了解しました」など)
- ②上昇 (「はい、何でしょうか?」「分かりましたか?」など)
- ②上昇 (「学校はフラストレーションの元になることがありますか?」など)
- ③下降上昇 (「彼女は頑張り屋です (が、有能ではありません)」など)

## スキットで練習！

仕上げに、スキットを使って今月のポイントを体得しましょう。

Track 5 で、以下のスキットをよく聞きましょう。

記号で示されたイントネーションに特に注意してください。

その後、Track 6 で、各文の後にあるポーズでリピート\*をし、

最後に、再び Track 5 を聞きながら、今度は音声にやや遅れるようにして

まねて言って(シャドーイング\*) みましょう。

\*リピート、シャドーイングのやり方についての詳細は、「コースガイド」の15ページを参照してください



課題 3

**Customer:** Hi, can I have a ham sandwich?

**Salesclerk:** What kind of bread?

**Customer:** Can I have Italian bread?

**Salesclerk:** What kind of cheese would you like, Swiss or Cheddar?

**Customer:** I'll have Swiss.

**Salesclerk:** Would you like it toasted?

**Customer:** Yes, please. Can you toast it lightly?

**Salesclerk:** Sure. What kind of vegetables would you like?

**Customer:** I'll have everything, except <sup>①</sup>jalapeño and <sup>②</sup>banana peppers.

**Salesclerk:** Sure. Would you like juice or any dessert?

**Customer:** Yes, I'll have a chocolate cookie, potato chips and an orange juice. How much is that <sup>③</sup>in total?

**Salesclerk:** That's thirteen dollars and thirty cents. Would you like to pay with <sup>④</sup>cash or a card?

客：こんにちは、ハムサンドイッチを頂けますか？

店員：パンの種類は何にしますか？

客：イタリアン・ブレッドにしてもらえますか？

店員：チーズの種類は、スイスとチェダーのどちらがよろしいですか？

客：スイスにします。

店員：トーストしますか？

客：はい、お願いします。軽くトーストしてもらえますか？

店員：はい。野菜の種類は何にしますか？

客：ハラペーニョとバナナ・ペッパー以外は全部お願いします。

店員：かしこまりました。ジュースやデザートなどはいかがですか？

客：ええ、チョコクッキーとポテトチップス、それにオレンジジュースをお願いします。全部でおいくらですか？

店員：13ドル30セントです。お支払いは現金とカードのどちらになさいますか？

語注

① jalapeño ハラペーニョ、メキシコ唐辛子 / ② banana pepper バナナ・ペッパー ★黄緑色の唐辛子 / ③ in total 合計で / ④ cash 現金

Coach



斉藤一弥(早稲田大学講師)

私の勤務する大学では英語で行われる授業が多数あり、受講した学生は実際に英語力が上がるそうです。英語教育の新時代が来る予感がします